



今年こそお手伝いの奨励

副校長 池浦 也寸志

今年も、コロナ禍で制約の多い中ではありましたが、修学旅行、大運動会、宿泊学習など、たくさんの行事があり、普段の活動も含めて、それぞれの場面で子どもたちは自分の個性を発揮して活躍できたことと思います。たくさんの思い出とともに勉強や行事等を通して、成長した自分に自信をもつことができたのではないのでしょうか。(自己達成感)

子どもたちは、年越しの風景や新しい年を迎える大人の姿を見ながら、この時期の生活や行事を感じることが出来ます。それぞれの風習や行事の意味を知ること、だんだんと社会の一員として育っていく機会にもなるはず。この機会に、これまでより大きな家の仕事を一つ任せることによって、家庭内での自分の役割を知り、さらには仕事をやり遂げることによって、自分の成長を感じることができるのではないのでしょうか。

12月17日(土)の南日本新聞「子供のうた」に一年生の田代さんの「はじめてのドアそうじ」が掲載されていました。台風で汚れたドアをだれに頼まれたのではなく、自分できれいにしようとしたことは素晴らしいことだと思います。お手伝いといっても、大事な家事の手伝いですから、まず、何から始めて・・・といった段取りをする力が必要になります。水で濡らした紙を2つに折って拭いたと書いてありますが、学校の掃除で覚えたやり方でしょうか。「気付いてくれたらいい

な」自分も家族の一員として役に立つことができたという想いは、家族を想う気持ちを一層強くしてくれることでしょう。冬休みは、子どもたちの何気ない行動に出会えるチャンスがたくさんあります。このチャンスを逃さず、しっかり誉め「ありがとう」と一声かけていただければと思います。

こういったやり取りが、子どもたちの自己有用感へとつながっていくのではないのでしょうか。

年末を迎えるに当たり、PTA会長をはじめ会員の皆様には、本校教育活動への御理解・御協力を賜り、心より感謝申し上げます。また、子どもたちの登下校時の交通安全指導・見守りサポートをしてくださいました保護者や地域(他校)の皆様にも感謝いたします。お陰様で、徒歩や公共の交通機関を利用する本校792名の子どもたちは安心して登下校でき、それぞれにたくさん活躍できました。皆様どうぞよいお年をお迎えください。来年こそは、コロナに打ち勝った年となればいいですね。



はじめてのドアそうじ
この前のたいふうで
ほくのいえのドアがよごれた
きれいにしようとおもった
水でぬらしたかみをつにわけて
りょうで力をいれてふいた

なんかいもふいた
つかれたけど、きれいになって
よかった、よかった
おとうさんとおかあさんが
気がついてくれたらいいな
(鹿児島市鹿児島大付属小1年
たしろ かずひろ)

子供のうた
(学年は投稿時)

自己有用感を高める教育活動の推進 ～「美しさ」をキーワードとして～

「美しさ」を発揮し上げることができた宿泊学習、自然教室

11月には、4年生の宿泊学習、12月には5年生の自然教室がありました。

4年生の子どもたちは、宿泊学習の中で白銀坂遠行に挑戦しました。始良市から青少年研修センターまでの約7キロメートルの険しい道のりです。急な石畳の坂道が多数あり、子どもたちは歩みを止めたくなくなったことと思います。しかし、子どもたちは、「もう少しだよ。頑張ろう。」「滑りやすいから気を付けて。」等の友達を思いやる声掛けを互いにしながら、歩き通すことができました。あしあとには、「〇〇くんが励ましてくれたから登りきることができた。」と友達に感謝する感想が綴られていました。友達を思いやる言葉、粘り強く挑戦し続ける姿、そして友達へ感謝する気持ちに「美しさ」が表れていると考えます。



【友達と協力して登山に挑む4年生の姿】

5年生の子どもたちは、2泊3日の自然教室の中で野外炊飯、オリエンテーリング、カヌー体験などの活動に取り組み、南薩の自然に十分に触れ合うことができました。

また、それぞれの活動を楽しむだけでなく、活動後の片付けや朝の清掃といった場面において、これまで培ってきた「美しさ」を具体的な姿として発揮することができました。例えば、野外炊飯の片付けの場面では、自分たちが使用した鍋や羽釜などの道具に着いたすすが完全にとれるまでこすり、洗うことができました。また、浴室やトイレといった自分たちが使った場所を、丁寧に掃除することができました。さらに、これらの姿は、一部の子どもではなく、どの子どもにも見られました。そして、このような姿に対して、自然の家の所員から、「みなさんのがんばりや思いは、次の人へ必ず伝わります。」と評価していただくことができました。どちらの学年も、これまでの学校生活において、様々な美しさを発揮するために取り組んできたことを実際に生かすことができたといえます。



【次に使う人のために熱心に掃除を行う5年生の姿】

年が明けると、いよいよ現在の学年の総まとめの時期となります。ここに述べた4・5年生の姿と同じように、これまでの取組や学びを生かして、学校内外のあちらこちらで様々な「美しさ」を発揮できるよう、職員一丸となって取り組んで参ります。

人権について考えました ～校内人権週間の取組～

11月28日～12月2日は、校内人権週間でした。この人権週間では、道徳科や学級活動の時間に人権や望ましい人間関係について考えたり、人権標語を作成して紹介し合ったりするなどの活動に取り組みました。1年生は、学年ミーティングにおいて、「きらきら自慢大会」と題して、整然とした廊下歩行やマナーを守った登下校のために取り組んでいる各学級の取組の成果を紹介し合いました。子どもたちは、「〇組さんの取組を自分たちも真似して取り組みたい。」と伝えながら、お互いを認め合うとともに、今後の意欲も高めることができました。



【学級の取組の成果を紹介する1年生の姿】

【1月の主な行事】

冬季休業(～9日)

- | | |
|---|--|
| 9日(月) 新1年入学児童選考諸検査 | 17日(火) 新1年入学児童選考抽選(一般) ※児童は休み |
| 10日(火) 後期後半開始
図書返却期間(～12日), 入学選考準備短縮午前授業(～16日) | 18日(水) 鹿児島学習定着度調査(～19日, 5年) |
| 12日(木) 図書返却完了日 | 19日(木) 標準学力検査(～31日, 1～5年) |
| 13日(金) 新1年入学児童抽選(附幼) | 25日(水) PTA役員選考委員会/P.T.A.理事会
個別の教育相談(～2/3) |
| 16日(月) 図書通常貸出開始 | 27日(金) 学校保健委員会【書面開催】 |

※ 鹿児島市内の新型コロナウイルス感染症の感染状況によって行事の中止・変更の可能性が有ります。